## 第3回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

平成 29 年 5 月 22 日 (月) 15:30~17:00 市役所本庁舎 7 階 大会議室

## ■質疑の要旨(1/2)

質問・意見	事務局回答
<ul> <li>・現在、駅正面の階段からタクシー乗場までの 距離は70mだが、高齢者の利用も増加して いる中で、乗車までの距離が今以上に遠くな るのは厳しい。</li> <li>・プール台数も現状を維持してほしい。</li> <li>・入れ替えた場合、市役所筋へ出やすいという ことに関しては、事業者の理解が得られるの ではないかと考えている。</li> <li>・乗りと降りが隣接しているが、安全確保の面</li> </ul>	<ul><li>・乗車は遠くなるが、降車は近くなる。 どういった対応ができるか、タクシー協会とも協議させていただきながら考えていきたい。</li></ul>
で問題ないか。 ・第1案のタクシー新設道路について、ピーク時には150台の利用があり、地下駐車場からの流出車両や歩行者との事故が懸念される。	・歩行者を通らせないようにするなど 安全対策を検討する必要がある。
<ul><li>・送迎ゾーンは、今でも混雑しているときに市役所筋まで車両の列が延びているといった状況が散見される。</li><li>・大屋根は、構造について、地下への影響も含めて検討する必要がある。</li></ul>	<ul><li>・送迎ゾーンについては、再調査を踏まえて検討していきたい。</li><li>・大屋根については、修景や機能、構造に関して、これからから検討していきたい。</li></ul>
・車いすで安全に降車できるよう十分なスペー スを確保してほしい。	・これから、検討していきたい。
<ul><li>・駅前広場をイベントで利用したことがあるが、手狭で使い勝手がよくなかった。</li><li>・広場の拡張、桃太郎大通りへの見通し等、広場がよくなっていると感じている。</li><li>滞留空間の機能も重要であり、今後検討していく必要がある。</li></ul>	・滞留空間の具体的な内容については、 これから検討していきたい。
<ul><li>・安全性と円滑性を確保するために、横断歩道 (駅東側)の撤去、バリアフリー化した横断 陸橋の設置、地下道の整備等の歩車を分離で きる対策を検討してもらいたい。</li><li>・人が主役であるが、動線とにぎわい、安全性 のどちらを優先ということではなく、両立す ることを考えてほしい。</li></ul>	<ul><li>・車の流れはよくなるが、人は地上での移動が制限され通行しにくくなる。</li><li>・人が主役であり、横断歩道は必要と考える。</li><li>・他に実施可能な安全対策があれば、対応したい。</li></ul>

## ■質疑の要旨(2/2)

質問・意見	事務局回答
・バス乗降場の新設について、西口のバス乗降場は朝ピーク時に車道まで車列が延びており、1車線つぶれている。また、計画では新設のバス乗降場が、駅前広場の進入路手前にあり、ピーク時に路線バスの通行の弊害になる可能性がある。	・バス乗降場の新設については、車道 への影響などの課題を解決してはじ めて実施可能になると考えている。
る可能性がある。 ・障害者や愛カードの利用割合は増加している ので、タクシーが遠くなるのはよくないので はないか。	<ul><li>・乗車は遠くなるが、降車は近くなる。 どういった対応ができるか、タクシー協会とも協議させていただきながら考えていきたい。</li></ul>
<ul><li>・信号の青時間は、高齢者が横断可能な時間が確保できているか。</li><li>・駅前の再開発により、ガラッと変わるはず。駅から北ブロックの動線についてしっかり考えるべき。</li></ul>	<ul><li>・高齢者の横断確保のための青時間確保については、県警と協議しながら検討していきたい。</li><li>・再開発との関連については、しっかりと情報を集めて検討していきたい。</li></ul>
・外国人対応が重要。 ・今の計画だと、ももたろう観光センターと公 共交通案内所がわかれており、一体的な運用 ができないので観光客等にとって不便であ り、運用上よくない。	・今後検討していく。
・地下街の補強について、具体の提示を。	・検討がお示しできる段階になったら 提示させていただく。 今は、地下街管理者である山陽SC と個別に協議を行っている段階。